

Q. 簡易水道の年次的な改修計画があるのか問う

A. 100%普及を目指す。あわせて、順次、改修を行う



ここを聞きました

- 高梁市の在宅訪問診療の現状について
- 簡易水道について

黒川 高梁市の在宅訪問診療の現状を問う。

**健康福祉部長** 民間施設を含め3施設があり、いずれも24時間体制で実施している。川上訪問看護ステーションでは平成26年度1月までに訪問診療利用者が実数で423人、訪問件数は1804件である。

黒川 成羽病院の在宅訪問診療の現状を問う。

**病院事務長** 昨年10月に病院内に訪問看護ステーションを設置した。現在、月に10件程度の訪問診療をおこなっている。今後も地域連携を深め在宅診療、在宅看護の需要に応えていきたい。

黒川 高梁市の簡易水道と上水道の配水管の耐用年数は何年か。

**産業経済部長** 公営企業法の基準

により40年となっている。

黒川 耐用年数が過ぎた設備など年次的な改修計画があるのか。

**市長** 古い施設もあり順次、管路修繕を行っている。

黒川 将来、改修などに多額の費用がかかる予想される。また、人口減少による税収の減少や交付税の減額、大型事業の起債償還により厳しい財政状況となるのではないかと危惧している。市民の生活のライフラインについては、あつてもなくてもよいものではない。将来、財源確保のための値上げなど極力しないよう、無駄な事業を抑えて健全な財政運営を行ってほしい。また、「住みやすい高梁」を目指すのであれば、生活にかかる料金が安いことも大きな要素である。

委員会報告

3月16日総務文教委員会、17日市民生活委員会、18日産業経済委員会が開催され、執行部提出の議案と陳情・請願を審査しました。

主な意見

総務文教委員会

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴う関係条例の整理に関する条例

**委員** 教育委員長と教育長を一本化し、市長が教育長を任命できることになれば、恣意的に任命されることも懸念され、公平性、透明性確保の観点からも反対する。

(賛成多数で可決)

高梁市公民館条例の一部を改正する条例

**委員** 合併前の経緯で、公民館活動、コミュニティ活動のあり方を整理することは必要と考えるが、公民館分館の廃止が地域の発展につながらないことから反対する。

**委員** 新年度では、市民提案型まちづくり支援事業など、地域活動を支援する制度ができており、公民館活動の推進体制を市内公平に整えることには賛成する。

(賛成多数で可決)

倉敷市及び高梁市との高梁川流域連携中核都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について

**委員** 連携中核都市(倉敷市)により多くの資本投下をすることが懸念されるので反対する。

(賛成多数で可決)

平成26年度高梁市一般会計補正予算(第7号)

**委員** 旧「ゆ・ら・ら」について7000万円近い金額を国庫に返還している。市民合意が得られることではないことから反対する。

(賛成多数で可決)

平成27年度高梁市一般会計予算

**委員** マイナンバー制度に関する予算、吉備国際大学の入学奨励金や広報費補助金、複合施設建設予算などが含まれているので反対する。

(賛成多数で可決)

高梁市退職職員の再就職に関する取り扱い要綱策定を検討することを求める陳情書

**委員** 「地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律」が公布され、退職管理に関することも規定されていることから、不採択にすべき。

(全員一致で不採択)

場外馬券場の設置に反対する陳情

**委員** 市民の税金で建設した施設を場外馬券場にするには問題がある。

**委員** 旧「ゆ・ら・ら」周辺には、子供たちが集まるスポーツ施設などが多くあり、将来を担う子供たちにより影響は与えないのではないか。

**委員** 場外馬券場とはどういったものなのか、場外馬券場を旧「ゆ・ら・ら」に設置することについてどうなのかなどについて、広く意見を聞き判断する必要がある、市民に意見交換の機会を提供するといったことから継続審査にすべき。

(賛成多数で継続審査)



産業経済委員会では、議案審査の前に全員で現場を視察、確認しています。(写真は、広瀬の雨水ポンプ場工事現場)

産業経済委員会

市道路線の認定について

**委員** 市民生活に根ざした道路管理に徹してもらいたい。

(全員一致で可決)

高梁市松山自然休養村管理センターの指定管理者について

**委員** 他の施設にもかわかることだが、用途や目的の終わった施設は、その時点で見直しをかけて整理すべきである。(全員一致で可決)

平成26年度高梁市一般会計補正予算(第7号)

**委員** 繰り越しを抑えて、なるべく年度内に事業を完了すべきである。

(全員一致で可決)

市民生活委員会

高梁市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例

**委員** 国の責任において行われるべきことが、地方分権のもと市町村へ下ろされてきている。こういった流れを批判する意味からも反対する。

(賛成多数で可決)

高梁市介護保険条例の一部を改正する条例

平成27年度高梁市介護保険特別会計予算

**委員** 年金が引き下げられ、消費税が上がる中、さらに市民負担が増すことになる介護保険料の引き上げには反対する。

(賛成多数で可決)

平成27年度高梁市国民健康保険特別会計予算

**委員** 基金を取り崩して、保険税を据え置くこともできると考える。保険料の引き上げを前提とした予

算には反対する。

年金削減の取り止めと最低保障年金制度の実現を求める請願

**委員** 年金制度は、将来を見据えた財源の確保も含めて、国が責任を持って運営するもので採択すべき。

**委員** 人口減少や、受給者数と被保険者数のバランスが崩れている中で、やむを得ない国の措置で不採択にすべき。

(賛成少数で不採択)

